

参加資格

同志社法人内の小学生・中学生・高校生を対象

過去の当大会で、最優秀賞を受賞したことのない者。

なお、国際学院国際部の生徒は大会出場時の学年で応募すること。

発表部門

小学生の部

中学生の部・高校生の部

①D部門 Domestic Department

②I部門 International Department

※部門の区分

<I部門>1チームの2名以上が以下の①・②のいずれかに当てはまる場合I部門

①満6歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヵ月以上、英語圏*に居住した者

②海外での居住地が英語圏以外であっても、6ヵ月以上、現地のインターナショナル・スクールやアメリカン・スクールに在籍した者(日本国内を含む)

*主に英語を使用する国・地域(英語圏)については、外務省ホームページ

[<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>]で確認すること

<D部門>I部門以外の者が対象



発表内容・発表方法

①プレゼンテーションのテーマは以下のものとする

小学生の部:「お勤めの場所」

中学生の部:「Our World」

高校生の部:「Conservation, with a focus on the conservation / protection of culture, environment, and species」

②発表時間は小学生の部2~3分、中学生の部4~5分、高校生の部7~8分の間とする。

③プレゼンテーションソフト(Powerpoint, Keynote, ロイロノート・スクール)を用いて、英語で行うこととする。

④プレゼンテーション原稿の作成について

・PowerPoint, Keynote, ロイロノート・スクールで作成し、スライドの1枚目に

「テーマ」「学校名」「学年」「氏名(グループ全員)」を記載すること。

・スライドへのビデオ、音声の埋め込みは避けること。

・スライドは英語表記とする。

・アニメーション機能の使用は審査の対象とならないので、必要最低限にすること。

・総スライド数は20枚以内とする。(1枚目の表紙、引用文献のスライドは除く)

・スライドは白黒、カラーのどちらも使用可能

・他者の文章・記事、絵、写真、WEBサイトなどを参考にした場合、もしくは引用した場合、その出典を明示すること。

⑤発表当日はデータの入ったパソコン、タブレットを持参するか、USBメモリに入れたデータを持参すること。タブレットの場合はRGBケーブルに変換するアダプタを発表者が準備しておくこと。

Presentation Contest 同志社 英語プレゼンテーション大会

第3回 立石杯

日時 2016年 9月11日(日) 12:00 開会

場所 同志社大学 今出川校地 寒梅館ハーディーホール

応募期間 2016年4月25日(月)~5月13日(金)まで

応募方法 同志社法人内の各学校運営委員まで提出

出場者数 同志社法人内の各学校から小学生の部、中学生の部、高校生の部それぞれ2チーム以内。なお、中学生の部、高校生の部においてはD部門・I部門ごとの制限を設けない。1チームは3名構成とする。

表彰

小学生の部

賞状と副賞(盾もしくはメダル)

中学生の部・高校生の部

立石賞は部(中学生の部、高校生の部)ごとに1チームを表彰する。優秀賞は部門(中学生の部のD部門・I部門、高校生の部のD部門・I部門)ごとに1チームを表彰する。

最優秀賞(立石賞)・・・立石杯授与、賞状、副賞

(海外留学奨励金5万円(1人毎))

優秀賞・・・賞状、副賞(海外留学奨励金3万円(1人毎))

参加賞・・・図書カード5000円(入賞以外全員)、同志社グッズ

※立石杯には、リボンに受賞者の学校・学年・氏名を記名のうえ、各学校において1年間保管します。

※ホームページで入賞者及び入賞作品テーマを発表します。

プレゼンテーション原稿の提出

・提出期限: 2016年9月8日(木) 17時

・提出方法: 以下のメールアドレスにデータ提出

学校法人同志社 法人部法人事務室 ji-hojin@mail.doshisha.ac.jp

※提出期限以降のデータ修正は認めないので注意すること

同志社 英語プレゼンテーションセミナー

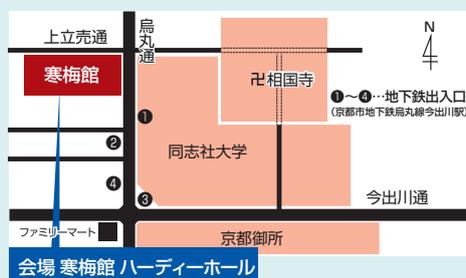
2016年度の大会に向けて、「プレゼンテーションセミナー」を開催します。第1回は応募までの期間に広く周知して開催し、第2・3回は大会応募者(中高生のみ)に限定して開催します。

【講師】パワープレイス株式会社

第1回 4月24日(日) 対象:小学生・中学生・高校生
同志社大学 今出川校地 良心館 RY103・104教室
13:00~15:00「プレゼンテーション基礎講座」

第2回 6月12日(日) 対象:大会応募者(中高生)
内田洋行大阪支店CANVASフューチャークラスルーム
13:00~16:00
「英語プレゼンテーション作成講座(ワークショップ)」

第3回 9月4日(日) 対象:大会応募者(中高生)
同志社中学校・高等学校 知創館(予定)
「英語プレゼンテーション大会 発表1週間前リハーサル」
13:00~15:00 中学生 / 15:00~17:00 高校生



大会当日は、どなたでもご来場いただけます。

交通アクセス

・京阪電車
出町柳駅下車 徒歩15分
・京都市営地下鉄
今出川駅下車 徒歩1分
今出川駅②番出口より約100m

※キャンパスに駐車場はございません

主催 学校法人同志社

Presentation Contest

第3回 立石杯

同志社 英語プレゼンテーション大会

趣旨

同志社は、新島襄による1875年の創立以来、建学の精神の一つに「国際主義」を掲げ、良心を手腕に運用し国際社会で活躍する人物の養成に努めてきました。同志社法人内中学校・高等学校では、2011年度より立石信雄氏からの寄付金（立石ファンド）を基に特色ある国際主義教育を展開し、英語能力の向上を図るとともに国際感覚豊かで国際社会に貢献できる生徒の育成を目的として、各種プログラムを実施しています。

そのプログラムの一貫として、第3回目となる英語プレゼンテーション大会を開催いたします。英語はそれを習得すること自体が目的ではなく、あくまで意思を伝えるための手段です。プレゼンテーションを通じて、自分たちの考えを「英語」を使って他者の前で発表することにより、英語のコミュニケーション能力の向上を目指します。

さらに、本年度より幼稚園・小学校・国際学院初等部・国際部にも立石ファンドによる事業が広がったことから、本大会に小学校、国際学院初等部・国際部からも出場いただき、さらに幼稚園からも発表を行っていただく運びとなりました。初等教育段階からプレゼンテーション能力を高める契機となることを期待しています。

より多くの皆さんがこの大会に参加されることを願っています。

大会概要

Opening Ceremony

開 会
礼 拝（聖書朗読ならびに祈祷）
総長挨拶
大会説明・審査委員紹介

大会 Part 1

小学生の部
中学生の部
①D部門 Domestic Department
②I部門 International Department

Judging Time/Ceremony/Performance

中学生の部の審査委員会／小学生の部表彰及び講評
／幼稚園児による発表

大会 Part 2

高校生の部
①D部門 Domestic Department
②I部門 International Department

Judging Time/Demonstration Debate/Report

高校生の部の審査委員会／模擬ディベート
／英語プレゼンテーションセミナー実施報告

Closing Ceremony

表彰式（中学生の部・高校生の部 表彰及び講評）
閉 会

審査項目

中学生の部・高校生の部
Content, Organization, Delivery, English, Time Limit
※小学生の部においては、審査を行わない。

審査委員

3名（内1名をネイティブ）

運営委員

吉 田 由紀雄	（法人事務部長）
反 田 任	（同志社中学校・高等学校）
出 田 涼 子	（同志社中学校・高等学校）
Andrea FORBES	（同志社香里中学校・高等学校）
八 井 健 太	（同志社香里中学校・高等学校）
米 澤 利 聡	（同志社女子中学校・高等学校）
佐 古 芽 衣	（同志社女子中学校・高等学校）
長谷川 晃 仁	（同志社女子中学校・高等学校）
Devin JIMMINK	（同志社国際中学校・高等学校）
Thomas STERLING	（同志社国際中学校・高等学校）
中 川 好 幸	（同志社小学校）
振 本 ありさ	（同志社小学校）
青 田 忍	（同志社国際学院初等部・国際部）
Scott HEMPHILL	（同志社国際学院初等部・国際部）

著作権の取扱いについて

大会当日のプレゼンテーション原稿については、著作権を放棄したものとします。また、当日の音声・映像の著作権は、学校法人同志社に帰属するものとします。

主催 学校法人 同志社

